

福井市公正入札調査等委員会の開催概要について

このことについて、令和5年度福井市公正入札調査等委員会（第2回）を開催しましたので、その概要をお知らせします。

記

1 日 時 令和5年12月8日（金） 10:00～12:00

2 場 所 福井市役所 第3委員会室

3 出席委員 委員5名

4 議事次第

(1) 開会

(2) 議題

- ・入札及び契約手続きの運用状況の報告（令和5年6月～令和5年8月）
- ・抽出事案審議（5件）
- ・管工事における入札状況の報告
- ・その他

(3) 閉会

5 会議概要

(1) 入札及び契約手続きの運用状況の報告（契約課）

- ・契約件数、請負率の状況、ランク制について説明。

(2) 企業局の入札及び契約手続きの運用状況の報告（経営管理課）

- ・契約件数、請負率の状況について説明。

(3) 抽出事案審議

ア 審議事案1

道保No.1-1 橋梁更新工事（条件付一般競争入札）

Q 橋梁、橋の老朽化については社会的な問題であるが、工事の進捗や今後の計画はあるのか。

A 福井市橋梁長寿命化計画を策定しており、1734 橋の橋梁を管理している。しっかりと点検するということで5年かけて全1700基の点検に取り組んでいる。また、平成26年より開始し、令和5年度末で2巡目の点検が終了する予定である。なお、当市では点検完了後、5年以内に直すという目標があり、大体その目標通り達成している。

イ 審議事案2

旧福井市文化会館解体工事（条件付一般競争入札 総合評価方式）

Q 今回3JV中、2JVが低入札調査対象であるが、2JVともに調査するのか。

A ここで、点数が1番であったJVに対してだけ低入札調査を行う。

Q 低い金額での落札であるが、ひたすら企業努力での数字であったと解釈していいのか。

A 今回落札した業者は、解体工事に伴う機械や建物を壊す機械、運搬のダンプトラックと職人を含めて、自社においてある程度の準備が可能ということで、その分の価格が抑えられた結果ではないかと解釈する。

ウ 審議事案3

文珠山山頂トイレ改修工事（指名競争入札）

Q 不便な場所だと辞退者の多いこともあるが、積算の中で僻地だと加算することもあるのか。

A 僻地だからという割増はなく、基本的に国の基準に基づいている。しかし、山頂など工事に手間のかかる場所の場合、荷上げ費を別途計算することや、工事の規模が小さい場合、一度見積もりをとり参考にするなどの対応はしている。

エ 審議事案4

R5 工番 93 号 污水管布設工事（指名競争入札）

Q 「週休希望」・「週休指定」とあるが、どのような措置をとっているのか。

A 設計単価は、週休2日の単価で入れるが、短い工期で業者が週休を希望しない場合には、減額という措置をとっている。

Q 資格要件等の概要に記載のある等級よりも、上位の等級を指名に加える理由は。

A 指名の場合は、地域性を重視し、当該地区の中における業者をまず選出する。次に1000万円～1500万円の工事は8者以上の選出を必要とし、これに満たない場合には、上位の等級を加えても良い。更に、除雪に一番協力している業者も加えて良いという要件になっていることから、上位の等級も指名に加えているのである。

オ 審議事案5

R5 水委 007 号 重要給水施設配水管詳細設計業務委託（条件付一般競争入札）

Q 県外企業の支店や営業所の参加が多いように思う。地元の企業と県外企業の福井支店等において、地元は競争力が劣ることや、不利な点はないのか。

A 上水道、下水道の設計は特殊なもので、地元の企業でそこを専門にというとな少ないが、全国には専門的な知識を持っている業者が多い。当市の入札参加資格登録をすることが条件ではあるが、当市に事務所や支店等を置き入札に参加している状況である。結果は入札なので仕方がないと思われる。

(4) 管工事における入札状況の報告

Q 下水管、污水管と、上水管、配水管の各々布設工事の参加業者数を比較すると、上水管、配水管の方が少ないのはなぜか。

A 大きい業者ではないというのが実情であり、技術者の数が少なく、幾つもの工事を掛け持ちすることができないことなどから、参加しづらく少ないのではないかと推測する。

また、登録業者を増やしていくということも必要であると考えている。

管工事の入札について、今後も引き続き調査する。

(5) その他

業種によっては、失格者が大変多い。福井市が設定している最低制限価格率が、実際に応札している価格と比較して適切なのかどうか分析してみることも必要である。